

◎ 農地利用状況調査を8月に実施します

農地が適切に利用されているかを調査する「農地利用状況調査」は8月に実施予定です。ご自身が所有する農地の中に、雑草が繁茂していたり、一年以上作付けしていないことが認められた場合は、利用状況の改善を促すための指導文書を送付することがありますので、農地の管理にご協力をお願いいたします。

調査の際は、農業委員又は事務局職員が農地に立ち入る事がありますので、あらかじめご了承ください。

※体調不良等で一時的に農地の管理ができない方は、農業委員会事務局までご相談ください。



◎ 庭先販売組合総会が開催されました

5月28日（火）、和光市農産物庭先販売組合の総会がJAあさか野和光支店で開催されました。今年度は役員の変更がありませんでした。今年も多くのイベント出店等を実施し、庭先販売を盛り上げていくことで一致しました。



◎ 農業用廃プラスチックの収集は8月末頃に実施します。

農業用廃プラスチックの収集は、今年度2回実施します。

1回目は8月末頃、2回目は令和7年2月～3月頃を予定しています。

1回目の日時・申込は農家だより8月号でお知らせします。

◎ 土砂流出対策：リュウノヒゲ・タマリユウの配布について

6月号の農家だよりでお知らせした「リュウノヒゲ・タマリユウ」の配付については、応募が定数に達しましたので受付終了いたしました。申込された方へは入荷次第、個別にご連絡いたします。7月上旬～中旬頃を予定しています。



◎ 夏の収穫体験の開催について

6月15日(土)に1回目を実施し、6月29日(土)に2回目を実施予定です。農家さんと市の共同による夏の収穫体験で、6月15日は天候にも恵まれ、通りがかった家族が飛び入りで参加したり、多くの参加者でにぎわいました。

参加者は気合十分。各自で道具を用意し、土まみれになりながらも収穫を楽しんでいました。



◎新倉八丁目の農地について「話し合いの場」◎

～～開催予定のお知らせ～～

先月号でもお知らせしました「地域計画」策定に伴って、10年後の農地についての「話し合いの場」を8月30日(金)の夕方頃、和光市勤労福祉センターアクシスにて開催を予定しています。時間等の詳細につきましては次回8月の農家だよりにて改めてお知らせいたします。「話し合いの場」は難しい会議や説明会ではなく、これからの新倉八丁目の農地についてみんなで考え、話し合い、将来の目標地図を作るための集まりです。ご家族の方など、どなたでもお気軽にご参加ください。

跡継ぎがないし
農地を縮小したいけど
どうしよう……。

もう少し拡大したいけど
縮小したい農家さん
いないかな？

私たちは10年後も
自分たちで
耕作予定だよ



農林水産省・環境省・林野庁からのお願い

【お願い】クビアカツヤカミキリの侵入に警戒を！！

クビアカツヤカミキリの発生地域 (市町村単位)

環境省HPから引用、2024年1月末現在



2012年に愛知県で発生が確認されて以降、2024年4月末までに**13都府県に発生が拡大**しており未発生県への侵入が懸念されています。

万が一に未発生県に侵入した場合、**定着を防ぐためには早期発見・早期防除が重要**です！

クビアカツヤカミキリの特徴

①幼虫(フラス)の特徴(フラスがよく見られる時期:5月~9月)

▷寄主植物:**サクラ、モモ、ウメ、スモモ**など

▷幼虫は**フラス**(幼虫のフンと木くずが混ざったもの)を**樹から排出**します(右図参照)。

▷木の内部を食い荒らして、加害された木は衰弱し、**やがて枯れて**しまいます。



クビアカツヤカミキリの幼虫



クビアカツヤカミキリのフラス

提供:(国研)森林研究・整備機構 森林総合研究所

②成虫の特徴(発生時期:5月末~8月)

▷全体的に光沢のある黒色で**胸部(クビの部分)が赤い**

クビアカツヤカミキリの成虫

提供:(国研)森林研究・整備機構 森林総合研究所



▷体長:3~4センチ(触角は、含まない)
※見つけた際は、できるだけ踏みつけるなど**その場で駆除**してください。
(生きたまま持ち運ぶことは**外来生物法違反**となります。)

▷成虫が樹に**産卵した卵は、ブラックライトを照射すると発光**し、簡単に発見することができます。

クビアカツヤカミキリの卵に対するブラックライトの照射

提供:栃木県農業試験場 研究成果第42号



①~②の発見があった場合

管轄する**地方農政局**や**地方環境事務所**まで**情報提供**をお願いします。